

◆一月六日(火)

△昼の部▽ 午前十一時開演

一	清元	梅の春	花柳	寿美藏
二	清元	玉屋	藤間	直三
三	長唄	外記猿	花柳	琢の介
四	清元	傀儡師	花柳	寿万籠
五	長唄	猿舞	西川	一乃右
六	清元	北州	藤間	紫乃弥
七	長唄	越後獅子	坂東	弘二郎
八	長唄	梅の栄	花柳	静久郎
九	地歌	八島	吉村	輝和
十	長唄	新曲浦島	西川	扇左衛門

△夜の部▽ 午後四時開演

一	清元	北州	花柳	美喜
二	長唄	島の千歳	花柳	寿之吉
三	清元	玉兔	若見匠	祐助
四	常磐津	吹き寄せ老松	花柳	知香之祥
五	長唄	高尾さんげ	藤間	蘭翔
六	長唄	楠公	坂東	映司
七	清元	傀儡師	尾上	菊透
八	長唄	まかしよ	西川	扇一奈
九	長唄	汐汲	尾上	菊咲慧
十	萩江	鐘の岬	花柳	幸結耶

◆一月七日(水)

△昼の部▽ 午前十一時開演

一	大和楽	あやめ	花柳	寿扇圓
二	清元	玉兔	花柳	香礼愁
三	長唄	新曲浦島	若柳	恵華
四	清元	流星	藤間	駒季
五	萩江	鐘の岬	花柳	寿琴音
六	長唄	供奴	坂東	扇輔
七	長唄	娘道成寺	花柳	楽彩
八	常磐津	菊の盃	藤間	翔央
九	清元	傀儡師	坂東	千代弥
十	長唄	四季の山姥	花柳	輔瑞佳

△夜の部▽ 午後四時開演

一	清元	流星	若柳	三十郎
二	長唄	まかしよ	花柳	丈陽人
三	長唄	新曲浦島	花柳	太寿久
四	常磐津	三ツ面子守	五條	詠絹
五	清元	青海波	藤間	千桃
六	長唄	娘道成寺	花柳	寿紗保美
七	清元	傀儡師	坂東	映舞
八	長唄	大原女	水木	優翠
九	長唄	外記猿	花柳	寿々彦
十	清元	玉屋	花柳	楽人

◆一月八日(木)

△昼の部▽ 午前十一時開演

一	清元	梅の春	藤間	京之助
二	長唄	島の千歳	花柳	凍
三	常磐津	三ツ面子守	松本	幸凍
四	清元	傀儡師	若柳	吉央
五	長唄	外記猿	花柳	羽打
六	清元	玉屋	坂東	はつ輝
七	長唄	新曲浦島	藤間	聖衣暁
八	長唄	大原女	坂東	はつ花
九	萩江	鐘の岬	松本	幸妃
十	長唄	越後獅子	藤間	圭助

△夜の部▽ 午後四時開演

一	長唄	供奴	五條	珠太郎
二	清元	梅の春	花柳	克昂
三	長唄	四季の山姥	藤陰	静寿
四	長唄	手習子	花柳	時寿京
五	清元	玉屋	藤間	眞白
六	地歌	茶音頭	藤間	勘舞恵
七	長唄	新曲浦島	坂東	歌楓
八	長唄	島の千歳	水木	歌寿
九	清元	玉兔	坂東	三奈慧
十	清元	傀儡師	花柳	智寿彦

各流派合同新春舞踊大会

新進の若手舞踊家が日ごろの研鑽の成果を発表するコンクール公演です。古典の日本舞踊を継承、発展させていく人材育成の場として注目されており、優秀者には賞が授与されます。これまでの受賞者は、協会主催「日本舞踊協会公演」や「新作公演」、文化庁主催「文化芸術による子供の育成事業」、国立劇場主催公演など、その活躍の場を広げています。

審査員／(公社)日本舞踊協会役員、有識者

出場者／50歳までの(公社)日本舞踊協会会員

賞／最優秀賞(1名)、大会賞ならびに日本芸能実演家団体協議会奨励賞(若干名)、奨励賞(若干名)、会長賞(大会賞3回受賞者)

受賞者発表／1月13日(火)正午

日本舞踊協会ホームページ(<http://www.nihonbuyou.or.jp/>)にて

演奏者連名

長唄

一月六日
一月七日(昼の部)

今藤 長一郎
今藤 美治郎

一月七日(夜の部)

一月八日
杵屋 勝四郎
杵屋 裕光

清元

清元 美寿太夫
清元 美治郎

常磐津

常磐津 和佐太夫
常磐津 文字蔵

萩江

萩江 寿々
萩江 友郁

地歌

富山 清仁
富紗野 清江

大和楽

大和 左京
大和 櫻笙

箏

米川 敏子
望月 太喜雄

藤舎 呂雪